

エゾニワトコ

Sambucus sieboldiana

スイカズラ科



エゾニワトコ。左は花の時期（5月頃）、右は実の時期（8～9月）

名前の由来

エゾは蝦夷で北海道のこと。ニワトコは、ミヤツコ（造：古代の姓）ギ（木）の音転。またはニハ（庭）ト（鳥：カラス）コ（籠：カゴ）の意味だともいう。漢字名：蝦夷接骨木

形態的特徴

山や原野に生える落葉広葉樹、樹高3～5m。低木。雌雄同株。葉は奇数羽状複葉で長さ12～30cm、小葉は5～7、長楕円形で長さ4～10cm、鋸歯縁、対生。花は径5mmの黄

白色で多数集まる、5月開花。雌雄同花。果実は卵円形で径3～5mm、8～9月に赤熟。



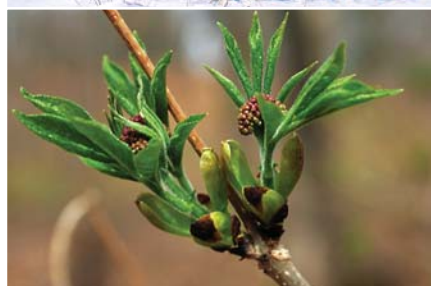
エゾニワトコの花。一つずつは5mmのものが集まる



エゾニワトコの実。3～5mm



エゾニワトコの葉。それぞれこれで一つの葉（羽状複葉）指でもむと悪臭がする



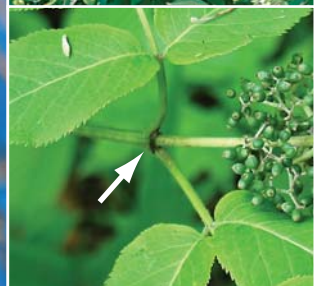
上-エゾニワトコの樹形
下-エゾニワトコの芽吹き



エゾニワトコの樹皮厚いコルク質が発達し、縦に裂ける



エゾニワトコの冬芽。7～17mm、2つ向き合う



上-エゾニワトコの枝葉
下-向き合ってつく葉（対生）

生活サイクル

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開花期												
結実期												

生育環境・分布

山林や河畔林の林縁や、畑のわきの等の日当たりの良い場所に生育する。土壌：埴質壤土、肥沃土、適潤性～弱湿性、通気性は不良な場所でも生育、pHは弱酸性、堅密度は中程度の場所。

分布：国外分布は、カムチャッカ、樺太、朝鮮北中部、南千島、中国東北部。国内分布は、北海道、本州北部。北海道内分布は、全域。

十勝地方生育状況は、全域。

繁殖生態・寿命

5月に開花、果実は8～9月に赤く熟する。寿命は不明。

他生物との関わり

果実は鳥が食べ、鳥によって種子散布される。



エゾニワトコの実は鳥に食べられ、種子散布される



エゾニワトコ。林縁など日当たりの良い場所に生育する

春に咲く花にはハエ類が集まる。



エゾニワトコの花にはハエ類が集まる

植栽関係

実生、挿し木、取り木、株分けができる。種子は1～2年で発芽。実の年による豊凶はあまりない。樹齢15年で、直径7cm、樹高4m、根系の最大深度120cm、根の広がり半径

1.5m。根の支持力は強い。移植は容易。挿し木や株分けも可能なので、若枝や根を切り取って、埋めておくと良い。萌芽もするので、地上部伐採のみの場合は、切り株を残す。

興味深い話

■公園樹、細工物、薬用などに用いる。夏に採取した葉のついた枝を接骨木といい、消炎、利尿に煎服するほか打撲傷や骨折、リュウマチに湿布する。茎葉花の煎汁は温あん（温湿布）・発汗などの薬用。

■枝の髄（ずい）は柔らかく、比較的容易に薄く切れ、顕微鏡の切片材として利用される。また髄をくりぬいて、空気鉄砲を作ることもできる。

■葉を手でもむと、独特の強くてあまり良くないにおいがする。

■十勝地方のアイヌ語では「ソコンニ」という。

■アイヌ語名ソコンニは「糞・持つ・木」の意。茎や葉にさわると悪臭を放つので、尻に糞を付けている木と呼び、その臭気で、魔物を追い払うのだという。その他死人をくるむ、ガマの葉のゴザを綴じ合わせる串として使われる。

■アイヌの人々はは何かにかぶれた時、この木を切って皮を剥ぎ、袋に入れて湿布にした。また内皮を煎じて、腎臓や肝臓の薬とした。

配慮事項

樹齢15年で、直径7cm、樹高4m、根系の最大深度120cm、根の広がり半径1.5m。根の支持力は強い。移植は容易。挿し木や株分けも可能なので、若枝や根を切り取って、埋め

ておくと良い。萌芽もするので、地上部伐採のみの場合は、切り株を残す。

参考文献

「北海道 樹木図鑑」佐藤孝夫 亜璃西社 1990
「新版 北海道の樹」辻井達一・梅沢俊・佐藤孝夫 北海道大学図書刊行会 1992
「図説花と樹の大事典」木村陽二郎 監修 植物文化研究会・雅麗 編集 柏書房 1996
「広辞苑 第三版」新村出 編 岩波書店 1955
「新装版 樹木根系図説」苧住昇 誠文堂新光社 1987（ニワトコで検索）
「アイヌ植物誌」福岡イト子 草風館 1995

「北海道 庭と庭木のすべて」原秀雄・須田輝 北海道新聞社 1978

「日本の野生植物 木本Ⅱ」佐竹義輔・原寛・亘理俊治・富成忠夫 編 平凡社 1989

「アイヌ語で自然かんさつ図鑑」帯広百年記念館（編）、内田祐一・池田亨嘉、帯広百年記念館友の会 2004

広葉樹の実生による繁殖 久保田泰則 光珠内季報40巻 1979 p:16～p:26

魚類

底生動物

両生類
爬虫類

トンボ

チョウ

樹木

(在来種) 草花

(外来種) 草花

哺乳類

(水辺) 鳥類

(草原・樹林) 鳥類
ワシ・タカ